



平成 27 年 3 月 23 日

各 位

会 社 名 セブンシーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤堂 裕隆
(コード番号 3750 東証第二部)
問合せ先 取締役経営企画部長 関 裕司
(TEL. 03-5771-8531)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 3 月 23 日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、平成 26 年 5 月 16 日に公表しました通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日 ~ 平成 27 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 26 年 5 月 16 日発表)	5,000	300	270	230
今 回 修 正 予 想 (B)	4,000	430	420	330
増 減 額 (B-A)	△1,000	130	150	100
増 減 率 (%)	△20.0%	43.3%	55.6%	43.5%
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	3,531	329	299	305

【修正の理由】

売上高は、フィナンシャルソリューション事業において、金融機関等からの債権売出しが想定より少なく、当初の見込みほど債権の取得が進んでおらず、それに伴う回収高の減少に加えて、一部大口債権の回収が 4 月以降となったことにより、前回の業績予想より 1,000 百万円ほど減収となる見込みとなりました。

営業利益につきましては、同じくフィナンシャルソリューション事業において、収益性の高い債権増加により 130 万円ほど前回の業績予想を上回しまして、営業利益 430 百万円を計上する見込みとなりました。

また、上述の営業利益計上に加えて、当初見込んでいた支払利息等が少なくなったことから、経常利益が 150 百万円ほど前回予想を上回しまして、経常利益 420 百万円を計上する見込みとなりました。

当期純利益につきましては、上述のとおりフィナンシャルソリューション事業において当初見込みを上回る税金等調整前当期純利益計上に伴う法人税、住民税及び事業税計上等により、100 百万円ほど前回予想を上回しまして、当期純利益 330 百万円を計上する見込みとなりました。

なお、本日付で「当社子会社に対する訴訟の提起及び損害発生の可能性に関するお知らせ」を開示しておりますが、本業績予想に当該訴訟に関する影響は織り込んでおりません。業績に与える影響が判明次第、適時開示基準に則り速やかに開示いたします。

以 上

【業績予想に関する注意事項】

当業績予想は、発表日現在入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後の様々な要因により、計画数値と異なる可能性があることを予めご承知おきください。